

会派の主張

（本会議の
質問など）

三面から六面の内容は
各会派が責任をもって
掲載しています。

日本共産党

代表質問 上原 賢作

個人質問 市田 綾乃

公平公正な行政執行を！ 経済的困難な市民への応援を！

―偏った住宅配置改めセー
フティネット再構築を―
問 市内公営住宅の応募倍率は市営で最高三十六倍、府営で七十八倍と狭き門。高齢者やひとり親、障がい者、ハンセン病、犯罪被害者が福祉世帯とされる。この実態に近い延べ人数に対しての公営住宅の割合は、リージョン毎に中鴻池で十四％、若江岩田、楠根、近江堂の順で六％前後。日下、布施は〇・三五％前後、四条は〇％と異常な配置状況である。高齢者や小中学生のいる世帯の転居は困難が伴う。少ない地域の改善をはかるべきではないか。とりわけ北蛇草、荒本の住宅で六百戸以上の空き家がある。現在の計画では空き家分を含め現建て替えを予定しているが、少なくとも空き家分の大半を公営住宅の無い地域に再配置せよ。

建築部長 ご指摘の全市の住宅セーフティネットの構築は、計画の状況を踏まえながら、今後関係部局とともに検討する。

―市委託事業での最低賃金以下雇用について―
問 以前、子供安全パトロールで委託先企業が当時の最低時給八百三十八円を下回る八百円を労働者を雇用していた問題について、給与明細を見せて質問した。当時教育委員会は業者の言い分を鵜呑みにして帳簿などの客観証拠の確認をできなかったのは何故か。また今後、契約書で賃金台帳や給与明細などの証拠書類の提出を求め、二度と起きないよう対処せよ。

学校教育部長 口頭で、最低賃金以下の雇用はないと確認している。個々の賃金支払いは労働基準監督署が是正勧告するもの。来年度に

ついては、契約書で仕様の内容の履行を求め、なお一層の改善に向けて協議する。―中高友の会を廃止し、全市民的な学習支援に転換を―
問 旧同和の特別扱いとして長瀬、荒本の青少年センターにおいて中学友の会、高校友の会と年五百七十万円余りの予算で学習支援が行われている。これには過労死ラインを超えて勤務するような教員も携わっている。一方、市内全体の生活

保護受給世帯の学習支援に三百万円で効果を上げていく。ならば友の会を廃止し、全体の学習支援に転換せよ。社会教育部長 時代の変化や市民ニーズの観点からも、事業のあり方について今後検討する。

―就学援助の充実が急務―
問 就学援助制度は、経済的困難な児童生徒の保護者に対して援助を行い、児童生徒に教育の機会を保障することを目的としている。現在、本市の就学援助の認定基準は、世帯人数が四人の場合で所得合計が二百八十万円と設定されているが、現実的にこれでは大変だという保護者の声が届いている。非正規雇用が増え、ダブルワーク・トリプルワークして何とか生活を維持している家庭も少なくない現状である。こうした現状が負の連鎖

鎖を招き、学校に通うことすら大変になっている。就学援助の認定基準を引き上げて、お金の心配なく教育を受ける権利を保障することが今求められている。また、就学援助の入学準備金が現在七月に支給されているが、入学するための準備費用は入学前に必要である。支給時期を三月に変更することを来年度から実施し、家庭の事情によって、新しい学びのスタートでつまずくことのないよう支援できるように改善することを求める。

学校教育部長 就学援助制

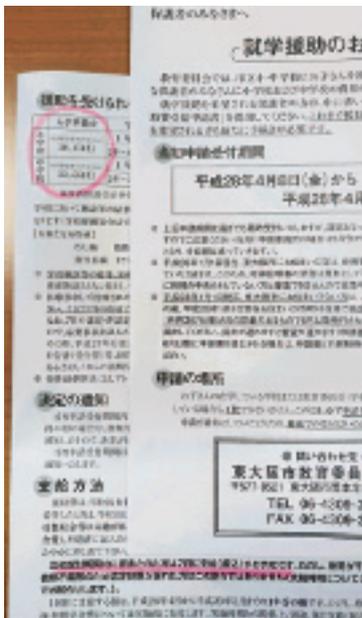
度は経済的理由により就学が困難な児童生徒の保護者に対して援助を行い、教育の機会均等を図る目的とするものであり、子どもの貧困対策に関する施策の一つとして重要な位置にあるものと考えている。認定基準の引き上げは予算措置を伴うので、可能か検討していく。入学準備金の前倒し支給については、保護者のニーズが高いことを認識している。実現のためには、システム改修、その他の諸問題の解決に時間を要するが、早期実現に向け鋭意努力する。

自民党クラブ

個人質問 上野 欽示

都市力を高め人口減少をストップ!! 都市機能の充実と職員の資質向上を急げ

―市の名称を冠した新駅名について―
問 私は先の議会において、東大阪市の人口流出・人口減少を防ぐ施策を具体的に構築するため、若手の市職員や大学生、子育て世代も含めた組織を立ち上げ、総合的な計画を早急に立ち上げるべきと提言し、質問した。その後、当局は私の提言などを踏まえ、東大阪市まち・ひと・しごと創生総合戦略を策定されたと聞き及



基準引き上げ、入学準備金を入学前に！

なるまちづくりを進めるには、東大阪市の都市機能の強化、鉄道の拡充が重要である。大阪モノレールの門真以南から東大阪市までの九キロを早急に南伸させ、利便性のさらなる向上を図り、魅力あるまちづくりを進める事が重要である。このモノレールは東大阪役所近辺に駅ができ、駅名

(次頁へつづく)